

レベル11		あらゆる分野について不自由なく会話や文章の読み書きができる。	N1
レベル10		政治・経済など、日常生活と直結した分野の話題についてはある程度不自由なく会話や文章の読み書きができる。	N2
レベル9		自分の専門分野においては不自由なく会話や文章の読み書きができる。	無し
レベル8	I2 修了	受身、使役表現などを適切に使って状況説明ができる。 丁寧語・敬語・口語を完全に聞き分け、適切に使い分けることができる。 日常的なことは不自由なく、また自分の専門分野に関してもある程度自由に会話や読み書きができる。	N3
レベル7	I1 修了	日常的なことは自由に、複文や接続詞を使って会話や文章の読み書きができる。 自分の意志を明確に伝えることができる。 自動詞他動詞を使いこなせる。受身、使役表現が使える、理解できる。	
レベル6	NE 終了	意志表現(Vよう)、仮定表現(Vれば・たら・なら)、使役表現、使役受け身表現、口語がある程度理解できる。	N4
レベル5	N4 修了	敬語(尊敬語・謙譲語)を使いこなせる。 通常の文体(である調)で書かれた物を読んだり、書いたりする準備が整う。 口語を理解する準備が整う。 伝聞、推量などの表現が使いこなせる。 自分の考えを述べるができる。 理由を聞いたり、述べたりすることができる。 名詞を文で修飾する形の複文を作ることができる。	N5
レベル4	N3 修了	相手に提案ができ、相手の提案に対し適切な形で対案を出すなどある程度交渉ができる。 「ないFORM」を作ることができ、「ないFORM」「てFORM」の応用表現をかなり使いこなせる。(Vなければならない、etc.) 可能表現を使うことができる。(読める、書ける、食べられる、見える・見られる、etc.) 数量に関連した表現を使いこなせる。(助数詞:本・枚・冊、etc. たくさん・少し、～しか～ない、etc.) 比較の表現が使いこなせる。	
レベル3	N2 修了	「てFORM」を作ることができ、「やり・もらい」を含む応用表現、派生動詞をかなり使いこなすことができる。 (Vてください・Vてもいいですか?、Vている・Vてみる・Vておく・Vてしまう、Vてもらう、Vてくれる、etc.) 色に関係する語彙を使いこなすことができる。 形容詞を2つ繋いで名詞を修飾することによって文を拡張できる。 形容詞文を副詞で修飾することによって拡張できる。(とても・まあまあ・そんなに・少し・あまり・全然、etc.) 形容詞文を2つ繋ぐことができる。	
レベル2	N1 修了	尊敬語を理解することができ、ある程度使うことができる。 日付、曜日、時刻、時間に関する表現、「ある・いる」を使いこなすことができ、格助詞及び語順の変化に対応できる。 動詞文を副詞で修飾することによって拡張できる。(いつも・たいてい／かならず・時々・たまに／全然・あまり、etc.) 「ますFORM」を作ることができ、応用表現をかなり使いこなすことができる。(Vながら、Vそう、Vすぎる、etc.) 実用会話の能力がもう少しアップしている。(十人を誘う・誘いを受ける・誘いを断る、スケジュールを確認する)	
レベル1	W修了	単文を作ることができ、なおかつ語で修飾する形で拡張、接続詞で繋ぐなどして簡単な陳述ができる。 文を使って自分自身、および家族について、また日常生活について話すことができる。 相手の発話に対して適切にあいづちを打てる。 どんな数でも読める。「は」「も」を含む基本的な助詞、疑問詞をかなり使いこなせる。多少副詞も使うことができる。 最低限の実用会話ができる(挨拶、自己紹介、友人紹介、値段が言える、注文、買い物、タクシー)	